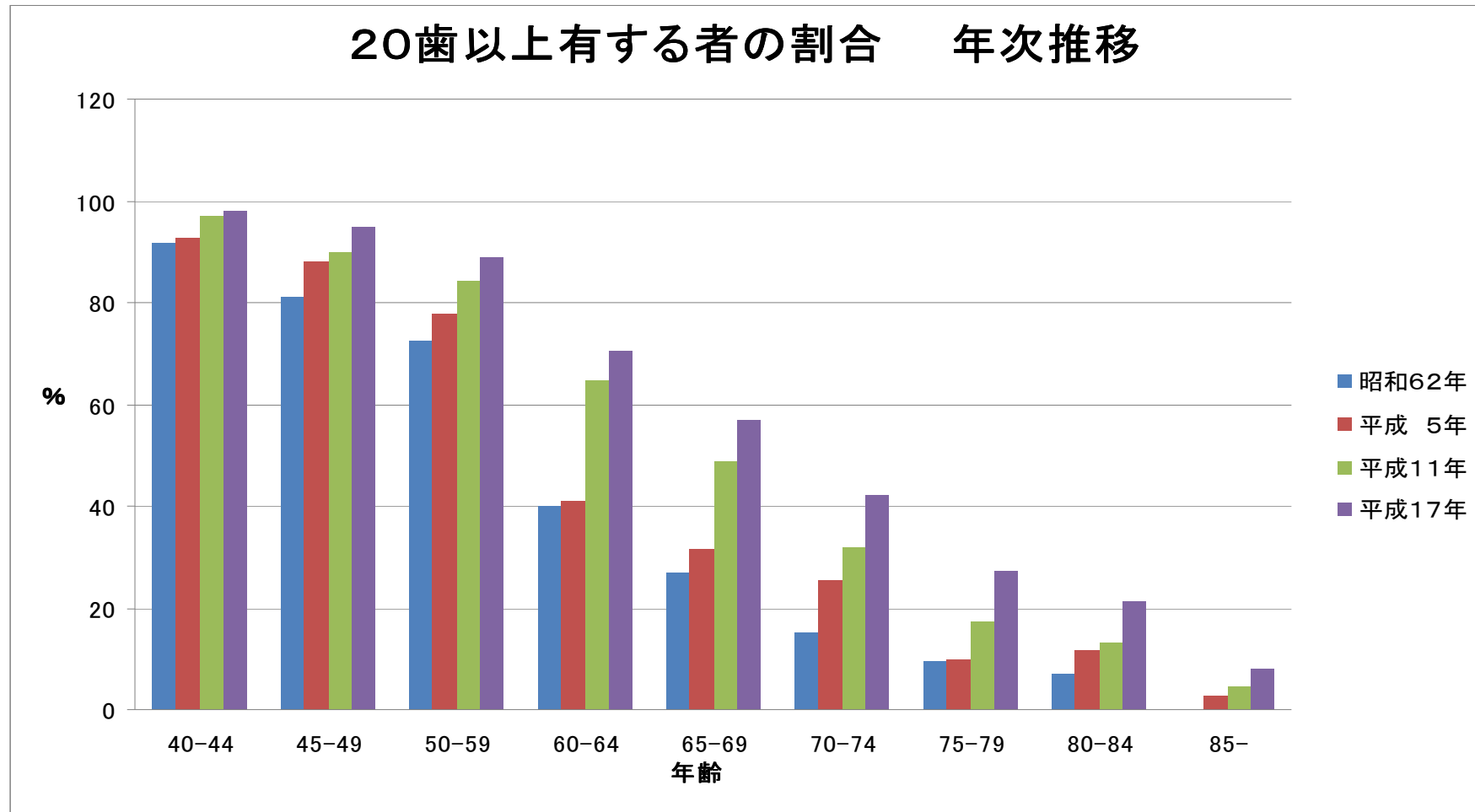


上野歯科医院 口腔内診査状況

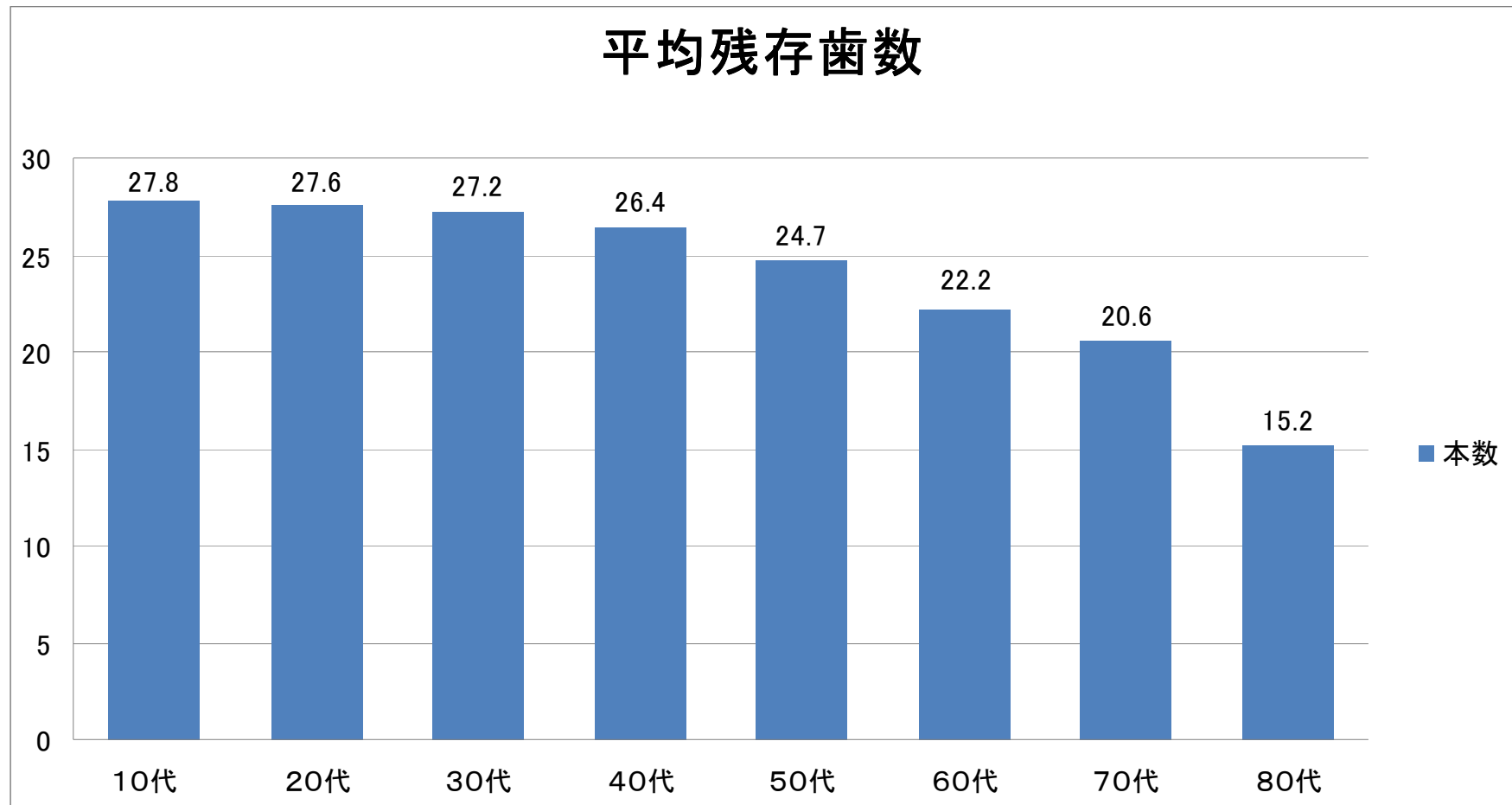


日本の現状は



28本のうち、80歳まで20歯以上ある方はごくわずかです。
しかし、年々歯の寿命は延びつつあります。

平均残存歯数(当医院)

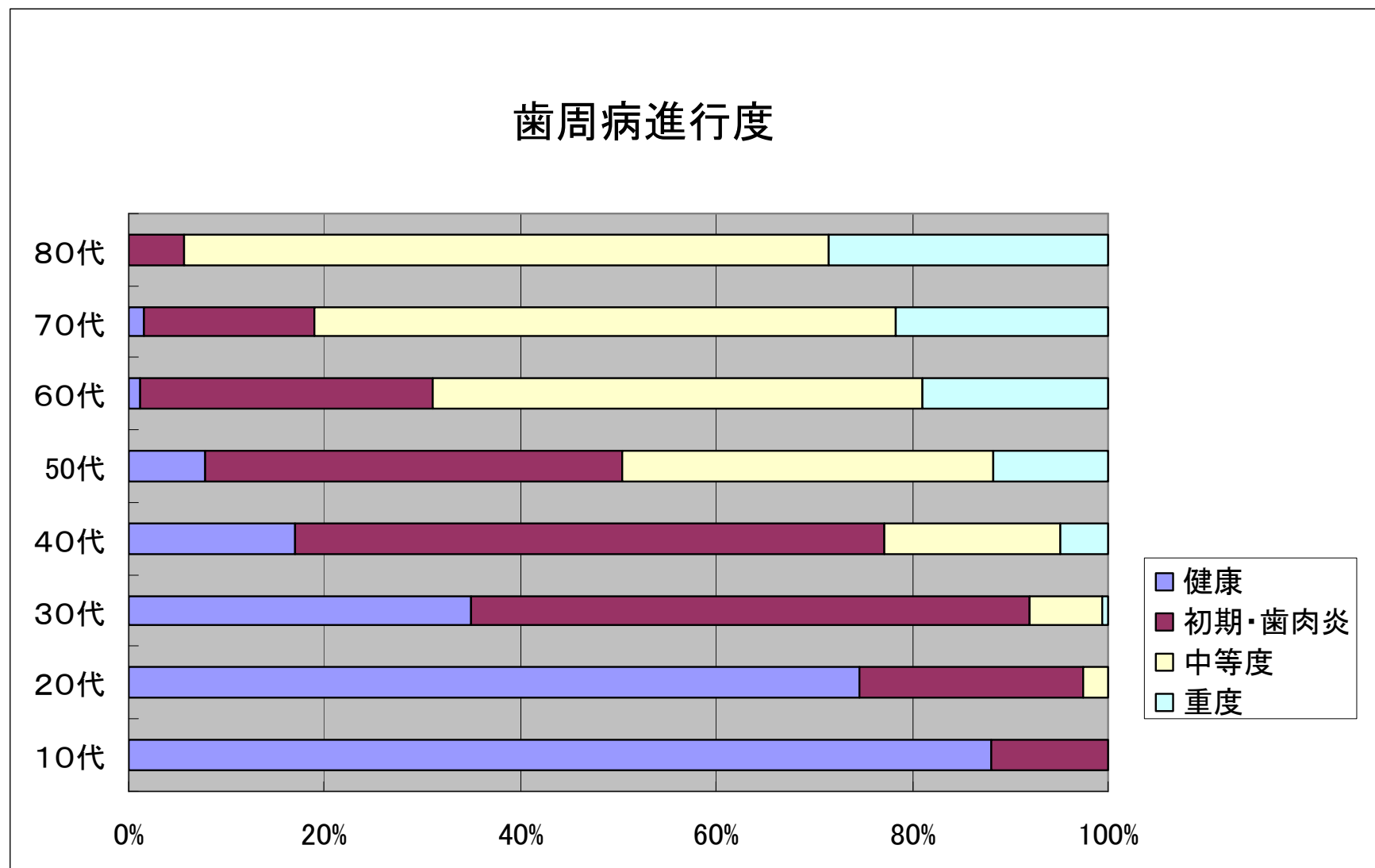


各世代の全国平均は、10代・・・28本、20代・・・27.5本、30代・・・27.3本、40代・・・26.2本、50代・・・23.6本、60代・・・19.5本、70代・・・12.7本、80代～・・・7.3本となっています。

(平成17年歯科疾患実態調査より)

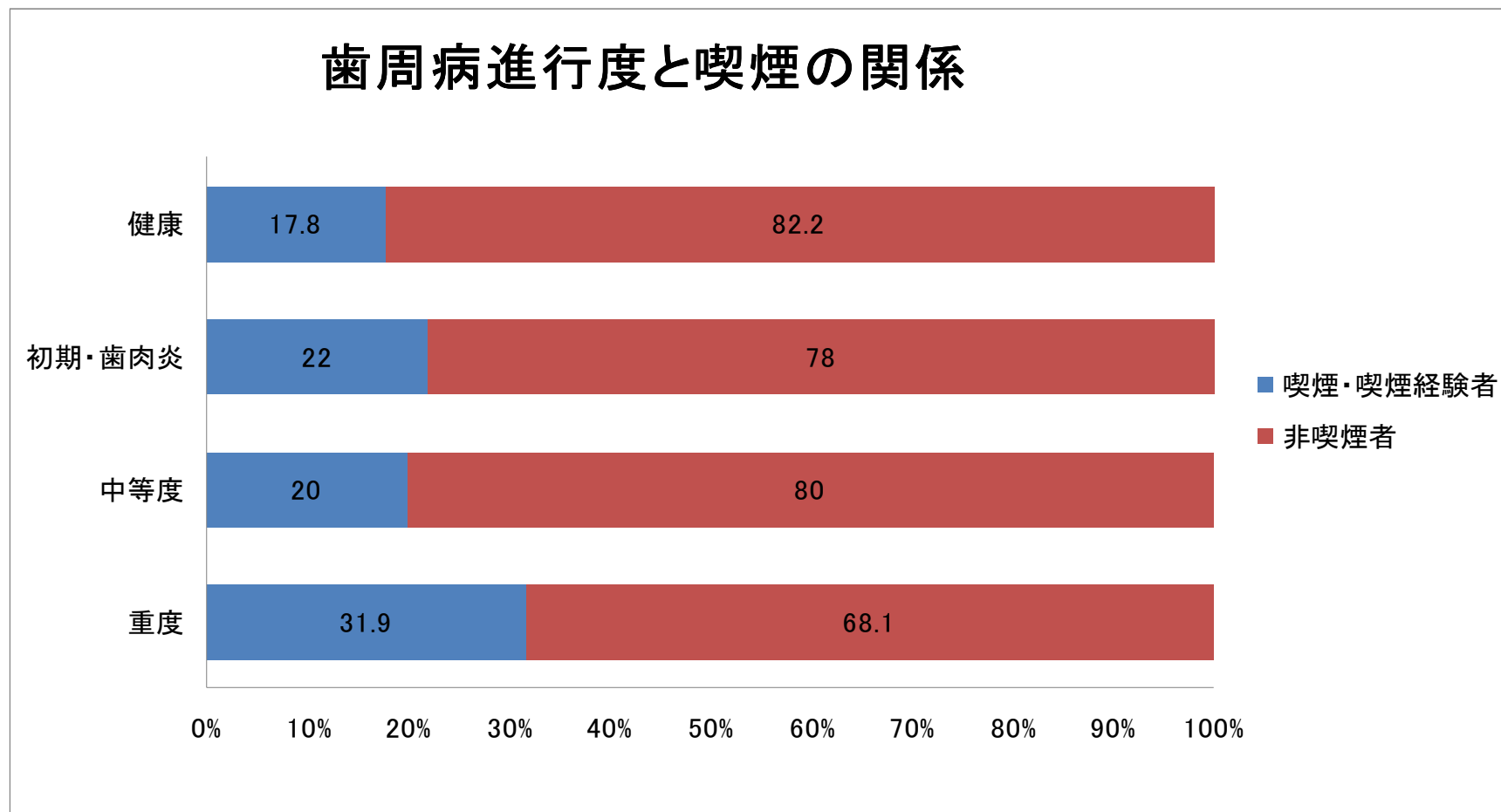
歯を失う主な原因は、虫歯と歯周病です。

歯周病進行度



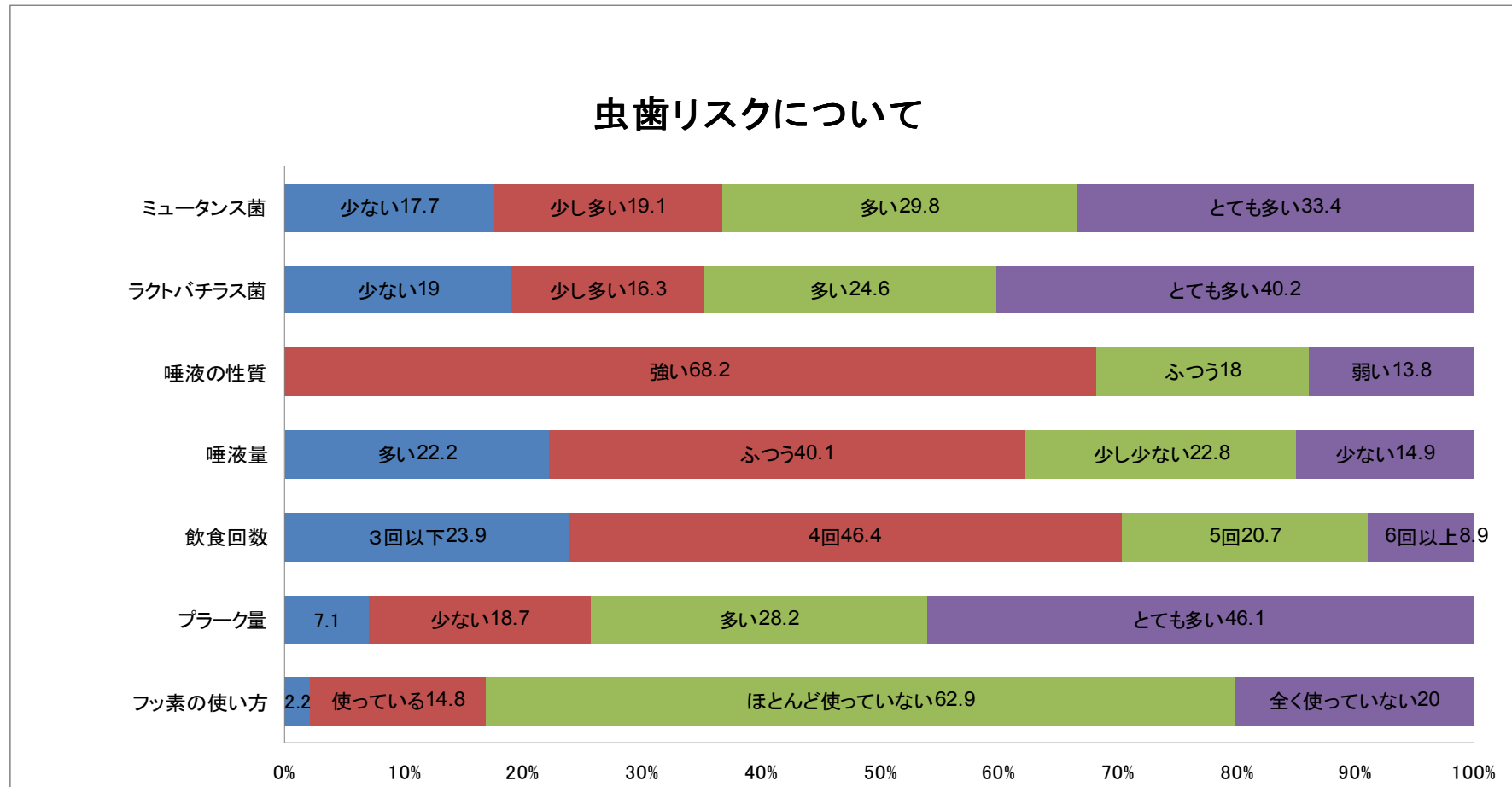
年代があがるにつれて進行しているのがわかります。

歯周病進行度と喫煙



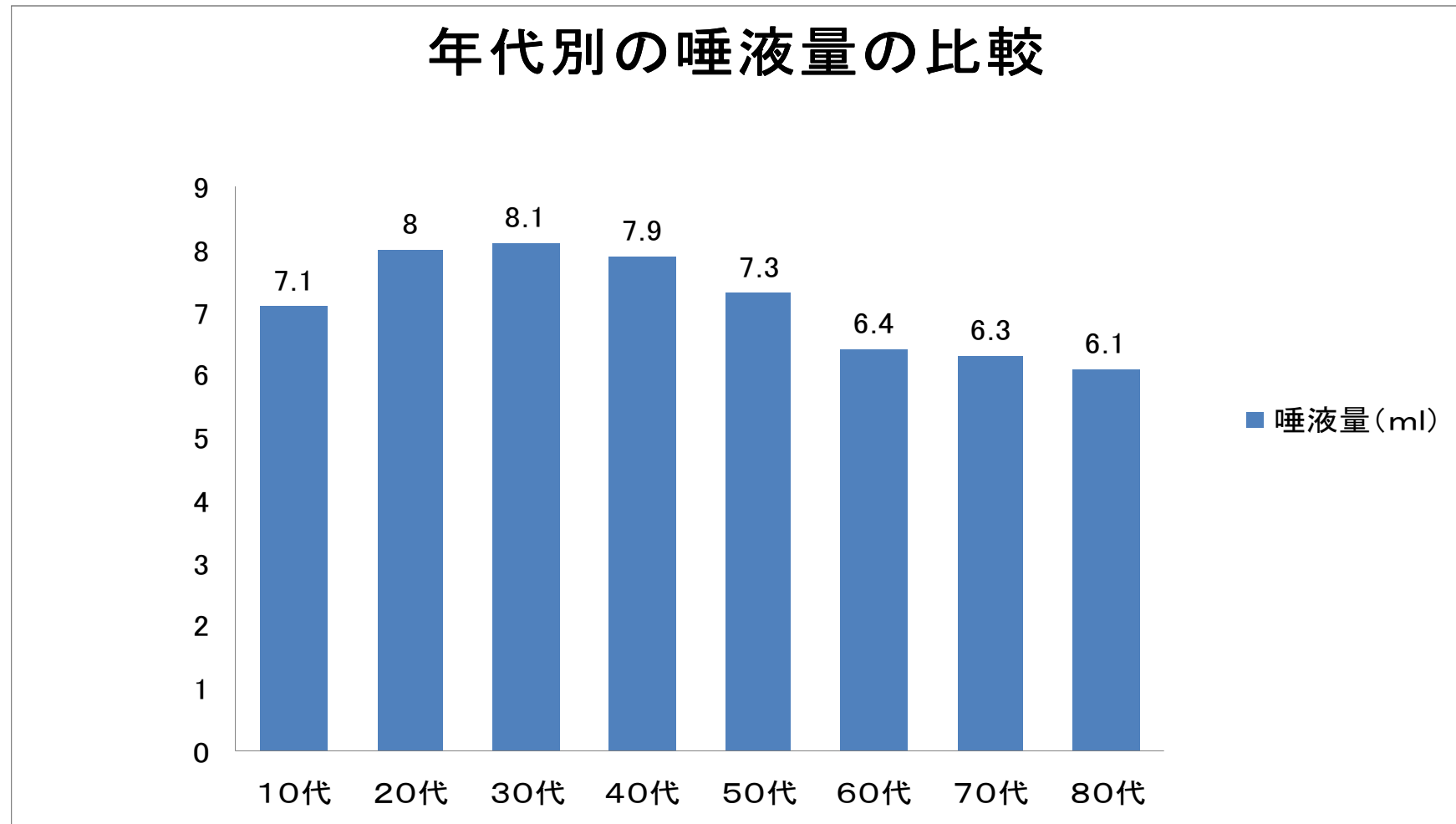
喫煙・喫煙経験者の方が歯周病が進行している傾向があります。
喫煙は歯周病リスクが5~6倍になると言われています。

虫歯リスク



虫歯のリスクは様々です。検査をして原因を知ってもらいます。

唾液量



唾液減少の原因は、生活習慣、服用薬、年齢など様々です。

まとめ

いつもご来院ありがとうございます。

今年も当院の患者様のデータをもとに、このような統計を取りました。
歯を失う2大疾患は「虫歯と歯周病」です。
当院では、検査によって患者様にご自身のリスクを把握してもらいそれらの予防に努めて頂いています。

予防によって自分の歯で一生噛むということは可能です。
私たちもそんなお手伝いを今後もできるよう、頑張りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

上野歯科医院